

2019-2020 日本パラオ親善ヨットレース

パラオ共和国独立 25 周年記念

**レース公示 (Notice of Race)**

2019 年 2 月 1 日

- 【開催期間】 2019 年 12 月 29 日 (日) ~2020 年 1 月 15 日 (水) 予定
- 【開催地】 横浜港 (横浜ベイブリッジ) ~パラオ共和国
- 【共同主催団体】 公益財団法人 日本セーリング連盟 加盟団体 外洋三崎  
公益財団法人 日本セーリング連盟 加盟団体 外洋東京湾  
公益財団法人 日本セーリング連盟 加盟団体 三浦外洋セーリングクラブ  
神奈川県セーリング連盟  
上記、各団体による共同主催とする。
- 【運営】 日本パラオ親善ヨットレース実行委員会
- 【後援】 駐日パラオ共和国大使館  
国土交通省 (予定)  
横浜市 (予定)  
公益財団法人 日本セーリング連盟 (予定)
- 【特別協力】 古野電気株式会社
- 【協力】 藤木企業株式会社  
横浜港木材倉庫株式会社  
横浜ベイサイドマリーナ株式会社  
横浜港ボート天国推進連絡協議会  
株式会社 リビエラリゾート  
株式会社 舵社  
アクア船舶鑑定株式会社

- ・ 本公示では以下、「2019-2020 日本パラオ親善ヨットレース 実行委員会」を「実行委員会」、「2019-2020 日本パラオ親善ヨットレース レース委員会」を「レース委員会」、「2019-2020 日本パラオ親善ヨットレース プロテスト委員会」を「プロテスト委員会」と表記する。

## 1. 適用規則

1-1 セーリング競技規則 2017-2020（以下 RRS）に定義された規則。

ただし、日没から日の出までの間は RRS 第 2 章に代わって、海上における衝突の予防のための国際規則（IRPCAS）を適用する。レース期間の公式の日没および日の出の時刻は、帆走指示書に記載する。

1-2 IRC 規則 2019 Part A、B および C。

1-3 ORC Rating Systems 2019。

1-4 JSAF 外洋レース規則 2009。

1-5 外洋特別規定 2018-2019。

1-6 2019-2020 日本パラオ親善ヨットレース特別規定（別紙 1 参照）。

1-7 NoR の規則での [DP] と記された項目は、その規則違反に対する失格に変わる罰則としてプロテスト委員会の裁量によりペナルティーを失格より軽減することができることを意味する。

1-8 NoR の規則での [NP] と記された項目は艇からの抗議、救済の要求の根拠にはならない。これは RRS 60.1(a)を変更している。

1-9 NoR の言語間で矛盾が生じた場合には、日本語文が優先する。

## 2. 広告 [DP][NP]

参加艇が独自に広告を個人用装備や艇または艇にある物に表示しようとする場合、World Sailing 広告規定 20.3 の規定に従っていること。

なお、主催者による広告もしくはスポンサーによる広告契約が存在する場合、World Sailing 広告規定 20.4.1 の規定に基づき所定の箇所に物質（ステッカー、旗、その他）を表示する義務があり、ブームの前方から 20%までの部分は主催者が選択したスポンサー広告のために使用する場合がある。

### 3. 参加資格

#### 3-1 参加艇

- 1) 外洋特別規定 2018-2019 のカテゴリ-2 を満たしていること。ただし、2019-2020 日本パラオ親善ヨットレース特別規定によって変更している場合はそちらを優先する。
- 2) 2019 年度 JSAF へ登録しているモノハルもしくはマルチハルのヨット。海外からの参加者は、自国のナショナルオーソリティに登録しているモノハルもしくはマルチハルのヨット。
- 3) 日本の登録艇は、有効な船舶検査証を有する艇、海外艇は自国の法律の参加基準を満たしている艇。
- 4) IRC ディビジョンもしくは ORC ディビジョンにエントリーする場合は、有効な IRC 証書または ORC 証書を取得している艇。
- 5) LH または LOA が、9m 以上の艇、もしくはレース委員会が参加を認めた艇。

#### 3-2 艇のオーナー

- 1) 2019 年度 JSAF 外洋加盟団体の会員であること。
- 2) 海外からの参加者は、自国のナショナルオーソリティにおいて有効な資格を持っていること。

#### 3-3 艇長（スキッパー）

- 1) 2019 年度 JSAF 外洋加盟団体の会員であること。
- 2) 海外からの参加者は、自国のナショナルオーソリティにおいて有効な資格を持っていること。
- 3) 300NM 以上の無寄港セーリングを経験していること。
- 4) 艇長を含むすべての乗組員の「健康に関する自己申告書」およびレース委員会の定める「自己経歴申告書」を艇長が署名のうえ、提出すること。
- 5) 実行委員会が実施する安全講習を受講すること。実施の詳細に関しては、別途案内を行う。
- 6) 艇の責任者を含む 30%以上の乗員（ただし 2 名以上）は、レースのスタート前 5 年以内に、実行委員会の指定するトレーニング項目を実施していること。

#### 3-4 乗員（クルー）

- 1) 2019 年度 JSAF の会員であること。

- 2) 海外からの参加者は、自国のナショナルオーソリティにおいて有効な資格を持っていること。
- 3) オーバーナイトのセーリングを経験していること。
- 4) 乗員の 30%以上は、150NM 以上の無寄港セーリングを経験していること。

#### 4. 参加申込

##### 4-1 レース参加申込方法

下記メールアドレスへ、2019年2月4日から2019年10月31日までにエントリー費の振込と提出書類【書式1】および艇のプロフィール写真の受領をもって、レース参加申込受付となる。

メール： [info@japan-palau-yachtrace.com](mailto:info@japan-palau-yachtrace.com)

##### 4-2 提出書類の期限

1	レース参加費計算書兼振込受領書	(写し) 添付台紙 【書式1】	2019年 10月31日(木)
2	艇のプロフィール写真	メールにてレース 実行委員会へ送信	2019年 10月31日(木)
3	出艇申告書(乗員登録)	【書式2】	2019年 12月15日(日) ※1
4	PHRF 申告書(全艇)	【書式3】	2019年 11月30日(土)
5	レーティング証書(IRCディビジョンおよびORCディビジョンに参加の艇のみ)	(写し)	2019年 12月15日(日) ※2
6	JSAF 外洋特別規定 2018-2019 OSR Cat-2 申告書	【書式4】	2019年 11月30日(土)
7	日本パラオレース特別規定申告書	【書式5】	2019年 11月30日(土)
8	保険証書	(写し)	2019年 12月10日(火)
9	乗員の JSAF 会員番号	【書式6】	2019年 12月15日(日) ※3

10	海外の参加者は、自国のナショナル オーソリティの加盟証	(写し) 【書式 7】	2019 年 12 月 15 日 (日)
11	主催者-競技参加者 契約書	【書式 8】	2019 年 12 月 15 日 (日)
12	支援艇利用申告書	【書式 9】	2019 年 12 月 15 日 (日)
13	運行計画書	【書式 10】	2019 年 11 月 30 日 (土)
14	自己経歴申告書 (すべての乗員分を 艇長が提出)	【書式 11】	2019 年 11 月 30 日 (土)
15	健康に関する自己申告書 (すべての 乗員分を艇長が提出)	【書式 12】	2019 年 11 月 30 日 (土)
16	2019-2020 日本パラオ親善ヨットレ ース特別規定で指定する安全講習の 受講証明書	(写し)	2019 年 11 月 30 日 (土)
17	船舶検査証および裏面に記載がある 場合は裏面	(写し)	2019 年 12 月 15 日 (日)
18	無線局免許状および無線従事者免許 証	(写し)	2019 年 11 月 30 日 (土)

※1 出艇申告書 (乗員登録) の変更は、帆走指示書に従うこと。

※2 期日以降の提出は、レーティングオーソリティの都合による場合のみ認める。

※3 2019 年度 JSAF 会員番号が間に合わない場合、所属する加盟団体の会員証明書  
で代替できる。

※4 各書式は、公式ホームページからダウンロードできる。【書式 2】以降について  
は、2 月末日までに公開する。

#### 4-3 書類の提出先

PDF もしくは JPEG に変換し、メールに添付して送付すること。

提出先 メール: [info@japan-palau-yachtrace.com](mailto:info@japan-palau-yachtrace.com)

#### 4-4 申込期間

申込期間: 2019 年 2 月 4 日から 2019 年 10 月 31 日 (木)

レイトエントリー期間は、下記とする。

2019 年 11 月 1 日 (金) ~ 2019 年 11 月 30 日 (土)

## 5. ディビジョン分け

5-1 PHRF ディビジョン

5-2 IRC ディビジョン

5-3 ORC ディビジョン

※ 参加艇数によりクラス分けを行う場合がある。

※ また、モノハルとマルチハルによるクラス分けを行う場合がある。

※ IRC ディビジョンと ORC ディビジョンのデュアルスコアリングは認められている。

## 6. レース旗 [NP]

6-1 レース旗は JSAF レース旗とする。

6-2 レースをリタイアした場合には、ただちにこの旗を降ろさなければならない。

## 7. レースの実施と成立

7-1 5 艇以上のエントリーをもって、レースを実施する。

7-2 各クラス 1 艇以上のフィニッシュをもって、レースの成立とする。

## 8. 参加費

8-1 レース参加費

1. 艇	エントリー費	350,000 円/艇
	レイトエントリー費	450,000 円/艇
2. 乗員登録費	JSAF 外洋加盟団体会員	15,000 円/人
	JSAF 日本学生外洋帆走連盟会員	10,000 円/人
	上記以外の JSAF 会員および各国のナショナルオーソリティ会員資格者	25,000 円/人
3. デュアルスコアリング追加費	IRC	50,000 円/艇
	ORC	50,000 円/艇
	IRC と ORC	100,000 円/艇
4. 前夜祭/パーティー費	別途公開する。ただし、乗員登録者は無料とする。	
5. 表彰式/パーティー費	別途公開する。ただし、乗員登録者は無料とする。	

## 8-2 振込期日

上記費用は【書式 1】の提出期日の 2019 年 10 月 31 日（木）までに振り込むこと。

## 8-3 振込先

日本パラオ親善ヨットレース実行委員会あて

銀行名 横浜銀行  
支店名 三崎支店（551）  
口座名義 日本パラオ親善ヨットレース実行委員会  
口座種別 普通  
口座番号 6045020

※セールナンバーと艇名で振込みをすること。

※振込手数料は参加者の負担でお願いいたします。

## 8-4 振り込まれた参加費は、返金しない。

## 9. レース日程

- インспекション-1 2019年9月1日（日）～12月20日（金）
  - インспекション-2 2019年12月21日（土）～12月27日（金）
  - 艇長会議 2019年12月28日（土）08:00-09:00
  - 安全講習会（海上保安庁） 2019年12月28日（土）09:00-10:00
  - 安全講習会（医療） 2019年12月28日（土）10:00-11:00
- ※出入国手続きに関しては、別途説明する。
- プレ・レース 2019年12月28日（土）13:00-15:00
- ※開催地は横浜港を予定（本レース艇の参加は任意とする。詳細は別途公開する）
- 前夜祭 2019年12月28日（土）17:00-19:00
- ※横浜港予定（詳細は別途公開する）
- スタート予告信号 2019年12月29日（日）11:55（予定）
- ※レイトスタート：正規のスタート後、24時間以内のスタートであれば、これを認める
- タイムリミットは設けない

- 表彰式 2020年1月15日(水) 11:00-14:00  
※開催地はパラオ共和国を予定(詳細は別途公開する)  
※天候やレースの状況により、日時や場所を変更する場合がある。

## 10. インспекション

レースの公平さを保持し、オーナーおよび艇長の避けられない責任を喚起するために行われる。

スタート前にインспекションを行う。またレース委員会の判断により、フィニッシュ後に全艇または任意に選択した艇に対して行うことがある。

### 10-1 インспекション-1

- ①参加艇と日程調整を行い、参加艇ホームポートもしくは近隣にて実施する。
- ②不適合となった艇は、インспекション-2までに改善すること。

### 10-2 インспекション-2

- ①参加艇と日程調整を行い横浜港もしくはその近郊にて、確認検査を実施する。
- ②不適合となった艇は、再検査を受けることができる。

10-3 インспекションを行う際には、艇長または責任者を含む2名以上の艇関係者が立ち会うこと。

10-4 インспекション-2で再検査も不適合となった艇は、参加を認めない。この場合でも、レース参加費は返却しない。

## 11. 公式掲示

2019-2020 日本パラオ親善ヨットレース公式ホームページを、公式掲示板とする。

公式 HP : <http://www.japan-palau-yachtrace.com>

## 12. レース本部

12-1 レース本部は、2019年12月29日(日) 9:00から2020年1月2日(木) 15:00まで横浜ベイサイド センターハウス内に設置する。

横浜ベイサイド HP : <https://www.ybmarina.com/>

住所 : 神奈川県横浜市金沢区白帆1番地

12-2 2020年1月3日(金)よりレース終了時までは、レース本部をパラオに設置する。

パラオでのレース本部の設置場所に関しては、別途提示する。

### 13. 帆走指示書

帆走指示書は、2019年11月1日（金）までに公式掲示に掲載する。

### 14. コースと距離

#### 14-1 レースコース

横浜港 横浜ベイブリッジ → パラオ共和国

East Lighthouse (East Passage) 付近

(灯台 位置 7°16.9248N、134°27.8760E)

#### 14-2 公式距離

1,726 マイル

### 15. 成績

#### 15-1 PHRF ディビジョン

PHRF によるタイムオンタイムにより計算する。

CT で同順位の艇がある場合は、TCC の数値が小さい艇を上位とする。

#### 15-2 IRC ディビジョン

TCC によるタイムオンタイムにより計算する。

CT で同順位の艇がある場合は、TCC の数値が小さい艇を上位とする。

#### 15-3 ORC ディビジョン

タイム オン ディスタンスにより計算する。

CT で同順位の艇がある場合には、GPH の数値が大きい艇を上位とする。

### 16. 支援艇

支援艇の使用については、あらかじめレース委員会に申告しなければならない。

### 17. 停泊地

17-1 横浜港側： 横浜ベイサイドマリーナ

17-2 パラオ共和国側： パラオ共和国 専用泊地

※詳細は、別途、レース委員会から提示する。

## 18. 参加艇の横浜港入港

参加艇は、2019年12月26日（木）正午（12:00）までに、横浜ベイサイドマリーナの別途指定された場所に入港すること。

## 19. 通信 [DP][NP]

19-1 ロールコールは、衛星携帯電話により行い、義務とする。

19-2 詳細は、帆走指示書 / 通信規定に記載する。

19-3 どのような通信形態・情報通信機器の使用も RRS41 の外部の援助には該当しないものとする。

## 20. 賞

20-1 各ディビジョンのファーストホーム賞

20-2 各ディビジョン/クラスの優勝、準優勝、3位（参加艇数により、賞を調整する）

20-3 その他、各種特別賞

## 21. 責任の所在

21-1 本レースのレース委員会は、レースの公平な成立にのみ責任を担う。

21-2 RRS 4 にもとづき、すべての艇、参加者は自分自身の責任でレースに参加する。主催、運営、公認、後援、協力、協賛に関する各団体および個人等は、レース前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

21-3 レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。

21-4 レース委員会は不相当と認めた艇および艇長・乗組員の参加を拒否することができる。

## 22. 保険

艇はレース期間中、以下の付保範囲を持つ海外でも有効な保険に加入していること。

（1）賠償責任保険

（2）搭乗者死亡・傷害保険

(3) 搜索救助費用保険

**23. 問い合わせ**

Eメールのみで対応する。

- (1) 艇名・質問者氏名・日付を明記し、できるだけ箇条書きで問い合わせること。
- (2) 問い合わせ内容と回答は、レース参加各艇連絡責任者に、Eメールにて開示することがある。

宛 先 : 2019-2020 日本パラオ親善ヨットレース実行委員会

メールアドレス : [info@japan-palau-yachtrace.com](mailto:info@japan-palau-yachtrace.com)

公式 HP : <http://www.japan-palau-yachtrace.com>

— 以上 —